

## 【ヤコブの手紙4章】

「神は、さらに豊かな恵みを与えてくださいます。」(4:6)

祈りが聞かれるというのはなんと嬉しいことでしょう。しかしいつも祈りが聞かれるわけではありません。

この章に於いて3節「願っても受けられないのは、自分の快樂のために使おうとして、悪い動機で願うからです。」とあるように、祈る場合その動機が探られているのです。また、「あなたがたのものにならないのは、あなたがたが願わないからです。」とあるように、信仰は「求める」事によって与えられていきます。罪以外の事なら何でも求めていいのです。しかし全てが益となるわけではありません。「神は、私たちのうちに住ませた御霊を、ねたむほどに慕っておられる」のですから、その心が神から離れ、神よりもこの世を大切にしているなら、神は喜ばれません。神はさらに豊かな恵みを与えて下さる為に、この様に言うておられます。「神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお授けになる。」とあるように、へりくだった心を持つことが大切です。

「ですから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。罪ある人たち。手を洗いきよめなさい。二心ある人たち。心を清くしなさい。」と言っています。悪魔を怖がったり逃げたりしないで、「主のみ名によって悪魔去れ！」と祈ることが大切です。主のみ名にはそれほどの力と権限があります。人間は罪の中にありますから、神のみ前に「苦しみなさい。悲しみなさい。泣きなさい。」と言っているのは、罪に対して苦しんで悲しんで泣いて悔い改めなさいということです。十字架の主を見上げることなくしては、罪は赦されません。赦された者同士が裁きあうのではなく、愛し合うようにすすめられています。

「兄弟たち。互いに悪口を言い合ってははいけません。」

神のみ心の祈りが聞かれるのです。「なすべき正しいことを知っていないがら行わないなら、それはその人の罪です。」ですから、罪を悔い改め、私達が真に神に聞き従うことのできるように祈りましょう。

神様が私達の生活の中に“祈る”という課題を与えて下さることによって、私達の心を探られます。十字架の贖いを感謝し、主のみを崇めているか、へりくだって、きよい心を持っているか？神様はこの様な問題や試練を通して、さらに豊かな恵みを与えて下さいます。信仰を成長させて下さり、忍耐を養い、またどんなときにも感謝をすることのできる感謝の戦士として鍛えて下さっておられるのです。

み声新聞に連載されていた「祈りは聞かれる」という記事が小冊子になっていますが、これらの4冊の本は、実際の素晴らしい証しを通して、祈りに関して実に分かり易く教えられています。

\* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。  
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

## SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.8.25 No.751

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。  
地よ。聞け。私の口のことばを。  
私のおしえは、雨のように下り、  
私のことばは、露のようにしたたる。  
若草の上の小雨のように。  
青草の上の夕立のように。

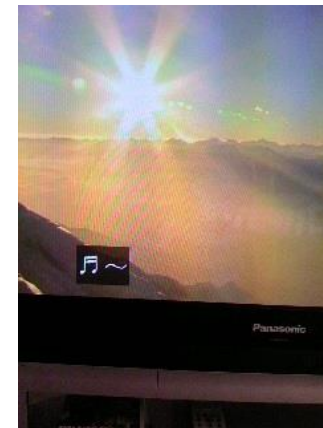
私が主の御名を告げ知らせるのだから、

**栄光を私たちの神に帰せよ。**

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。

主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



恵みの高嶺へ 8000mのヒマラヤ

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfhr/>